

■池貝庄太郎 日本近代産業史において、生産技術の面からの功績は特筆すべきものがある。

いけがいしょうたろう

戊辰戦争終・1869＝ 東京神田明神下で、旧安房国安房勝山藩の家臣池貝重右衛門の長男に生まれる。

父が維新の変革について行けず、廃藩後、武家の商法に失敗して家産を失い、

明治6年政変 1873＝ 4歳：

生活難から、小学校を中退、祖父から読み書きそろばんを教わる。

大久保暗殺・1878＝ 9歳：

生来器用だったことから、機械職人として自立することを志し、

明治14年政変 1881＝12歳：横浜の西村鉄工所の徒弟となる。

まもなく一人前の職人として機械を扱うようになるも、

内閣発足・・1885＝16歳：(松方財政のデフレ政策あおりで)西村鉄工所が倒産、

帝国大学始・1886＝17歳：田中久重が興した田中製作所(後の芝浦製作所で東芝の前身)の旋盤工となる。

国民之友始・1887＝18歳：

ここで旋盤の修理をするうちに構造を理解、日本屈指の旋盤師といわれるほどになり、

帝国憲法発布 1889＝20歳：東京芝区金杉川口町に\*池貝工場を創業し、独立。注文が殺到するも資金難のところ、町内の精米店主石井豊治郎から無条件で資金提供受け、最初の国産工作機械となるイギリス式9フィート旋盤2台を完成。

帝国議会始・1890＝21歳：手狭になったため、移転拡大、注文はさらに増え、

大本教・・・1892＝23歳：高橋ことと結婚。

弟を一流の旋盤師に育て、動力も無かったことから、妻の手伝いも得て奮闘、

日清戦争始・1894＝25歳：\*日清戦争が勃発するや、砲弾や信管など注文殺到、工場を新設し、旋盤機械も増やして、

日清戦争終・1895＝26歳：\_スチームエンジンを製作、工場の動力は原動機化される。

白馬会・・・1896＝27歳：\_国産第1号の石油エンジンを製作、

八幡製鉄始・1897＝28歳：\_石炭ガスを燃料とするガスエンジンを製作するなど、先端工場としての名声も広まる。

子規句歌革新 1898＝29歳：隅田川巡航汽船会社からの注文で、日本初の船舶用石油エンジンを製作、

Bushidou・・1899＝30歳：海軍機関学校からの注文受け、日本で初めて国産工作機械を軍に納入。

ピアノ国産化・1900＝31歳：千葉商會に巻煙草製造機械50台を納入、初の大量受注となる。

田中正造直訴 1901＝32歳：レンガ工場を新築し移転。

日比谷公園・1903＝34歳：第5回内国勸業博覧会が開催されると、各種のアメリカ製最新機械を購入して、設備を強化。

日露戦争始・1904＝35歳：\*日露戦争が勃発すると、陸軍砲兵工廠から大量の工作機械を受注し、さらに飛躍、

日露戦争終・1905＝36歳：\_独自の技術を用いて池貝式標準旋盤(アイノコ盤)を開発、急速に普及して行く。東京高等工業学校から注文受け、指導にきた同校のアメリカ人技師W.C.A. フランシスが設備の幼稚さに対し技術力の高さに感嘆。

満鉄発足・・1906＝37歳：\_千葉商會と提携して、合資会社池貝鉄工所に改組、W.C.A. フランシスを招聘、在任1年半の間に世界トップに近づく機械設備が成し遂げられる。

韓国反日暴動 1907＝38歳：鉄道車両の製造に進出。\_東京勸業博覧会で出品した製品が一等賞牌。

この間、工作機械の国産化が進み、輸入激減。

大逆事件判決 1911＝42歳：この年、関税自主権が回復し、

明治天皇没・1912＝43歳：

大正政変・・1913＝44歳：

株式会社に改組。

第一次大戦始 1914＝45歳：この年、第一次大戦が勃発すると、

21ヶ条要求・1915＝46歳：旋盤をイギリス・ロシアに輸出するなど、\_海外進出も果たして、一段と飛躍、大会社に成長。

ベルサイユ条約・1919＝50歳：戦争が終結すると、さっそく標準旋盤の改良製作に着手し、\_池貝式A形旋盤を試作し発表。

大暴落・・・1920＝51歳：\_G形旋盤を試作し発表。国産第1号のエアインジェクション・ディーゼルエンジンを開発。

原敬首相暗殺 1921＝52歳：

円本時代始・1926＝57歳：\_国産第1号の無気噴油ディーゼルエンジンを開発。船舶用ディーゼルエンジンでも有力メーカーとなる。

この他、国産第1号の印刷輪転機など数々の工作機械・産業機械・エンジンを開発し、多くの特許を取得。

共産党事件・1928＝59歳：\_緑綬褒章を受章し、

満州事変・・1931＝62歳：

五一五事件・1932＝63歳：

帝人疑獄事件 1934＝65歳：\_没した。